

平成二十六年五月臨時会（五月二十三日）

長野広域連合議会会議録

長野広域連合議会

平成二十六年五月二十三日(金曜日)

出席議員(二十四名)

第一番	竹内重也	議員
第二番	市川和彦	議員
第三番	寺澤和男	議員
第四番	山本晴信	議員
第五番	小林義直	議員
第六番	岡田莊史	議員
第七番	田中清隆	議員
第八番	塩入学	議員
第九番	布目裕喜雄	議員
第十番	小林義和	議員
第十一番	阿部孝二	議員
第十二番	豊田清寧	議員
第十三番	佐藤壽三郎	議員
第十四番	関野芳秀	議員
第十五番	宮坂重道	議員
第十六番	柳澤澄	議員
第十七番	入日時子	議員
第十八番	関谷明生	議員
第十九番	大島孝司	議員
第二十番	小林幸雄	議員
第二十一番	荒井賢蔵	議員

欠席議員(五名)

第二十七番	西沢寅夫	議員
第二十九番	寺島涉	議員
第三十番	塚田實	議員
第八番	近藤満里	議員
第十八番	和田英幸	議員
第二十三番	内山信行	議員
第二十四番	篠原尚元	議員
第二十八番	久保田陽一	議員

説明のため会議に出席した理事者

広域連合長(長野市長)	加藤久雄	君
副広域連合長	黒田和彦	君

説明のため会議に出席した職員

(事務局職員)

事務局長	土屋文治	君
事務局次長兼総務課長	和田秀晴	君
事務局次長兼福祉課長	坂田博	君
環境推進課長	海沼健一	君
環境推進課建設推進室長	相澤武彦	君
総務課課長補佐	新井芳美	さん
福祉課課長補佐	曾根原誠	君
福祉課課長補佐	中島威	君

環境推進課課長補佐

藤森 寿美夫 君

職務のため会議に出席した職員

総務課長補佐

丸野 俊朗 君

総務課主査

青木 淳君

総務課主査

深谷 正樹 君

議 事 日 程

- 一 開会、開議
- 一 会期の決定
- 一 会議録署名議員の指名
- 一 諸般の報告
- 一 議案第七号
 - 上程、理事者説明、質疑・討論・委員会付託省略、採決
- 一 広域連合長挨拶
- 一 閉会

午後九時二十分 開会

○議長（岡田荘史君） ただ今のところ、出席議員数は二十四名であります。

よって、会議の定足数に達しておりますので、これより、平成二十六年五月長野広域連合議会臨時会を開会いたします。

午後九時二十分 開議

○議長（岡田荘史君） 本日の会議を開きます。

本日の欠席通告議員は、八番 近藤 満里議員、十八番 和田 英幸議員、二十三番 内山 信行議員、二十四番 篠原尚元議員、二十八番 久保田 陽一議員の五名であります。

初めに、会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会の意見を徴しました結果、本日一日としたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 御異議なしと認めます。

よって、会期は本日一日と決定いたしました。

なお、日程につきましては、お手元に配布のとおり行いたいと思いますので、御了承をお願いいたします。

次に、会議録署名議員を指名いたします。

十一番 小林義和議員、二十五番 荒井賢蔵議員、以上、二名を指名いたします。

この際、諸般の報告をいたします。

監査委員から、平成二十六年一月分から四月分までの一般会計、特別会計の例月現金出納検査の結果について、議長の手元に報告書がまいつておりますので、御報告いたします。

それでは、議事に入ります。

初めに、議案第七号副広域連合会長の選任についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

加藤広域連合会長。

○広域連合会長（加藤久雄君） 本日、平成二十六年五月長野広域連合議員臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、時節柄なにかとお忙しい中、御出席をいただきまして誠にありがとうございます。

この際、本年度の主要事業につきまして申し上げます。

初めに、ごみ処理施設の整備状況につきまして申し上げます。

まず、長野市に計画しておりますA焼却施設につきましては、現在、公設民営のDBO方式による発注に向けた準備を進めております。

また、千曲市に計画しておりますB焼却施設及び須坂市に計画しております最終処分場につきましては、早期に地元同意が得られるよう、協議を進めているところであります。

ごみ処理施設の整備は、本広域連合にとって最重要課題であり、平成三十年年度中の稼働を目指して、議員の皆様におかれましても一層の御協力をお願いする次第であります。

次に、高齢者福祉施設の運営について申し上げます。

本年四月に、特別養護老人ホーム杏寿荘を社会福祉法人大志会へ経営移管いたしました。移管に際しましては、社会福祉法人の持つ機能を活かしたサービスの提供や利用者のニーズに柔軟かつ積極的に取り組んでいただくよう要望したところでございます。今後、利用者家族会や地域住民の代表などからなる杏寿荘五者懇談会で運営状況をしっかりと検証してまいります。

次に、特別養護老人ホームなど高齢者福祉施設の運営でございますが、介護報酬の減額や施設、設備の老朽化及び深刻な人材確保など大変厳しい状況の中で、施設サービスの充実と安定した施設運営に努めてまいります。

本年度も施設整備計画に基づき、居室や食堂の改修などを実施するとともに、質の高いサービスの提供と併せ、利用者の皆様が快適で安心した生活を送っていただけるよう取り組んでまいりたいと思っております。

次に、長野地域ふるさと事業について申し上げます。

十億円のふるさと基金の運用益により実施いたします、ふるさと事業でございますが、本年度は、平成二十七年三月の北陸新幹線延伸や同年四月・五月の善光寺御開帳を最大の好機と捉え、県、市町村、商工・観光団体などと連携して、長野地域の魅力を広くPRし、長野地域への誘客促進と滞在時間の拡大に努めてまいりたいと考えております。

以上、本年度の主要事業について申し上げます。

広域連合の事務事業の推進に当たりましては、関係九市町村が一体となつて、長野地域の振興・発展と活力満ちた元気な地域づくりに努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き議員各位の御支援、御協力をお願い申し上げます。

続いて、私から、今議会に提出いたしました議案の説明をさせていただきます。

議案第七号、副広域連合会長の選任につきまして御説明申し上げます。

これは、平成二十六年三月二十四日付けで前副広域連合会長の黒田和彦氏が長野市副市長を退任されたことに伴い、空席となつておりました副広域

連合長に引き続き長野市篠ノ井布施高田六百番地十 黒田和彦氏を選任したいので、地方自治法 第六十二条の規定により、議会の御同意をお願いするものでございます。

なお、黒田氏は現在、長野市副市長に就任されておりますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（岡田荘史君） 以上で説明を終わります。

お諮りいたします。

本件に関しては質疑、討論、委員会付託を省略し、直ちに採決に入りたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（岡田荘史君） 異議なしと認めます。

よって、直ちに採決に入ります。

採決を行います。

本件を原案のとおり選任について同意することに賛成の諸君の起立を求めます。

（全員起立）

○議長（岡田荘史君） 全員賛成と認めます。

よって、本件は原案のとおり選任することについて同意することに決

しました。

黒田和彦副広域連合長から御挨拶をいただきます。

黒田副広域連合長。

○副広域連合長（黒田和彦君） おはようございます。長野市副市長の黒

田和彦でございます。

ただ今、副広域連合長の人事案件について御同意をいただきまして誠にありがとうございました。御礼を申し上げる次第です。

この度は、臨時議会ということで、議員の皆様にお手数をお掛けいたしましたこと誠に申し訳なく思っております。ありがとうございました。

副広域連合長に就任した以上、広域連合長を支持して、そして副広域連合長としての職責を全うしていく所存でございますので、どうか議員各位におかれましても相変わらぬ御指導を賜りますようお願い申し上げます。まして、まとまりませんが御挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（岡田荘史君） 以上をもちまして、本議会定例会に提出されました案件の審議は全て終了いたしました。

次に、広域連合長から発言を求められておりますので、これを許可いたします。

加藤広域連合長。

○広域連合長（加藤久雄君） 本日提出いたしました案件につきまして、

原案どおり御決定いただきまして、誠にありがとうございました。

厚く御礼を申し上げます。

現在本広域連合においては、ごみ処理施設の建設や高齢者福祉施設の運営を始め、重要な課題が山積しております。社会情勢の変化などを十分注視しながら、課題解決に向け取り組んでまいり所存でございます。

今後とも、事業の推進や広域的な行政の取り組みに対し、議員の皆様のお支援、御協力をお願い申し上げます。

議員の皆様には、御健康に十分御留意をいただきまして、ますますの御活躍を祈念申し上げます、閉会の挨拶いたします。

どうもありがとうございました。

○議長（岡田荘史君） 以上をもちまして、平成二十六年五月長野広域連合議会臨時会を閉会いたします。

午後九時三十分

地方自治法第二百二十三条第二項の規定により署名する。

平成二十六年六月五日

議長 岡田 莊史

副議長 豊田 清寧

署名議員 小林 義和

署名議員 荒井 賢蔵